

1. 平成30年学習指導要領の主な改訂のポイント

- 生活や社会の中の工芸や工芸の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力の育成を重視
- 「A表現」及び「B鑑賞」の相互の関連を図った指導の充実
 - ・発想や構想と鑑賞に関する資質・能力とを総合的に働かせて「思考力、判断力、表現力等」を育成することを重視
- 造形を豊かに捉える多様な視点をもてるよう〔共通事項〕を新設

2. 学習指導要領実施状況調査から明らかとなった成果と課題

- 生活環境などから心豊かな発想をすることについては、相当数の生徒ができています。
- 身近な生活の視点に立って、意図と素材の生かし方などについて考え、見方や感じ方を深めることは、相当数の生徒ができています。
- 発想をしたことを基に使用する人や場などに求められる機能を考え、制作の構想を練ることについては、課題があると考えられる。
- 手順や技法などを吟味し、創造的に表すことについては、課題があると考えられる。
- 工芸の伝統と文化などについて考え、見方や感じ方を深めることは課題があると考えられる。
- 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることについては、課題があると考えられる。

3. 2の成果と課題を踏まえた改善の方向性

- 指導上の改善点
 - ・〔共通事項〕の視点で指導を見直し、特に全体のイメージや作風、様式などで捉えることについて実感を伴いながら理解できるようにする。
 - ・制作過程を重視し、創造的に表せるよう、意図に応じて材料の生かし方や効果的な手順、技法を吟味させるなど指導の改善を図る。
 - ・使う人や場面、作品に求められる条件などを整理し、制作の構想を練ったり、作品などを表面的に見るだけでなく分析的に捉え、見方や感じ方を深めたりすることができるよう指導の改善を図る。
 - ・表現と鑑賞の相互の関連を図り、生活や社会との関わりを意識させ、工芸や工芸の伝統と文化を実感的に捉えることができるよう指導の改善を図る。

4. 調査問題例(ペーパーテスト・実技調査)

使用する人や生活環境から発想をする問題例

(別紙1参照)

- 使用する人の状況や生活環境から、歯ブラシが取り出しやすい歯ブラシスタンドの発想をする表現の問題を出題

【通過率 77.2%】

身近な生活の視点に立った見方や感じ方の問題例

(別紙2参照)

- 使用する場に相応しいと考えられるテーブルを選び、その根拠を考える鑑賞の問題を出題

【通過率 86.1%、94.0%、86.7%、86.2%、94.4%】

発想をしたことを基に制作の構想を練る問題例

(別紙1参照)

- 使用する人や使う場などを想定して、ブラシの部分はどこにも触れないような歯ブラシスタンドの構想を練る表現の問題を出題

【通過率 45.4%】

創造的に表す技能の問題例

(別紙3参照)

- 与えられた2つの条件から制作全体を見通して、手順や技法を吟味しカップホルダーを制作する表現の問題を出題

【通過率 48.0%】

工芸の伝統と文化などについての見方や感じ方の問題例

(別紙4参照)

- 伝統的なよさの生かし方が共通する工芸作品などの組合わせと、その根拠を考える鑑賞の問題を出題

【通過率 29.2%、47.9%、41.7%】

造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることに関する問題例

(別紙1、3、4参照)

- 使用する人や使う場などの全体のイメージを想定して、制作の構想を練る表現の問題を出題
- 与えられた2つの条件から制作するカップホルダーの全体のイメージを捉え制作する表現の問題を出題
- 工芸作品などを作風や様式などの文化的な視点で捉える鑑賞の問題を出題

【通過率 45.4%】

【通過率 48.0%】

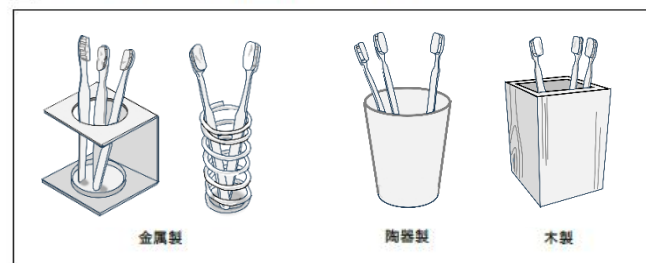
【通過率 29.2%、47.9%、41.7%】

「使用する人や生活環境から発想をすること」、「発想をしたことを基に制作の構想を練ること」、「造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えること」の問題例

工芸 I 使用する人や生活環境、場などから発想や構想をすることについて問う表現の問題を出題

- 使用する人の状況や生活環境から、歯ブラシが取り出しやすい歯ブラシスタンドの発想をする
- 使用する人や使う場などを想定して、ブラシの部分がどこにも触れないような歯ブラシスタンドの構想を練る
- 使用する人や使う場などの全体のイメージを想定して、制作の構想を練る
 - ・この問題から、「知識及び技能(知識)」及び「思考力、判断力、表現力等(発想や構想)」の育成されている状況について調査した。

1 太郎さんと花子さんの会話や資料をもとにして、次の問題に答えなさい。



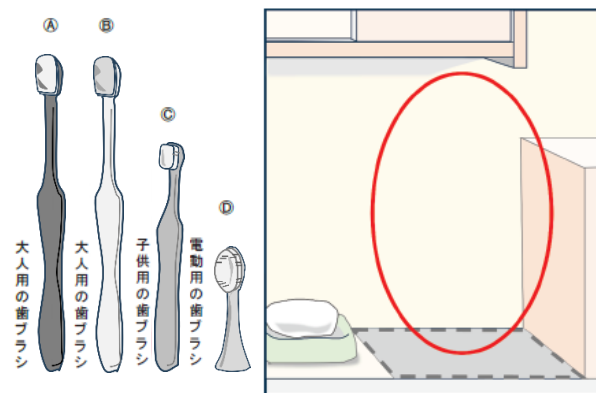
<資料1> ※実際の調査問題では写真を掲載しています

太郎 <資料1>は、様々な材質の入れ物を歯ブラシスタンドにした写真だよ。これだと手軽に使えていいよね。

花子 でも、衛生面を考えると入れ方によっては、歯ブラシ同士が触れ合ってしまうかもしれない、同じ種類の歯ブラシだと誰が使ったものかが分かりにくいよね。

太郎 それに、<資料2>のAからDのように歯ブラシには色々な長さのものがあって、どの長さの歯ブラシにも対応でき、取り出しやすい歯ブラシスタンドだと便利だね。

花子 それでは、<資料3>の赤い丸の場所で作れるような色々な長さの歯ブラシを収納できる歯ブラシスタンドのアイデアを考えてみようよ。



<資料2>

<資料3>

(問題) 太郎さんと花子さんの会話や資料を参考に、<資料3>の赤い丸の場所で作る歯ブラシスタンドのアイデアスケッチを描きなさい。その際、収納した状況が分かるように【解答欄】にあるAからDと同じ大きさで歯ブラシも描くこと。また、下の3つの<条件>を全て満たすこと。

(1 (2

<条件>

- ① 歯ブラシスタンドを置く場所は【解答欄】の破線の範囲内とし、材質は「金属」、「陶器」、「木」のいずれかを想定して考えること。
- ② 歯ブラシ同士が触れ合わず、衛生面を考え、ブラシの部分がどこにも触れない構造にすること。
- ③ AからDの4本の歯ブラシが取り出しやすいデザインにすること。

なお、【記入欄】に<条件>の①で選んだ材質と、<条件>の②と③について工夫したことを書きなさい。

条件② 正答例
4本の歯ブラシのブラシの部分がどこにも触れないようにしており、使用する人や場などに求められる機能を考えて制作の構想を練っていることが分かる。

【通過率 45.4%】

条件③ 正答例
形や機能を考えて4本の歯ブラシがそれぞれ取り出しやすくなるようにしており、生活環境などから他者の視点に立って発想をしていることが分かる。

【通過率 77.2%】

「身近な生活の視点に立った見方や感じ方」の問題例

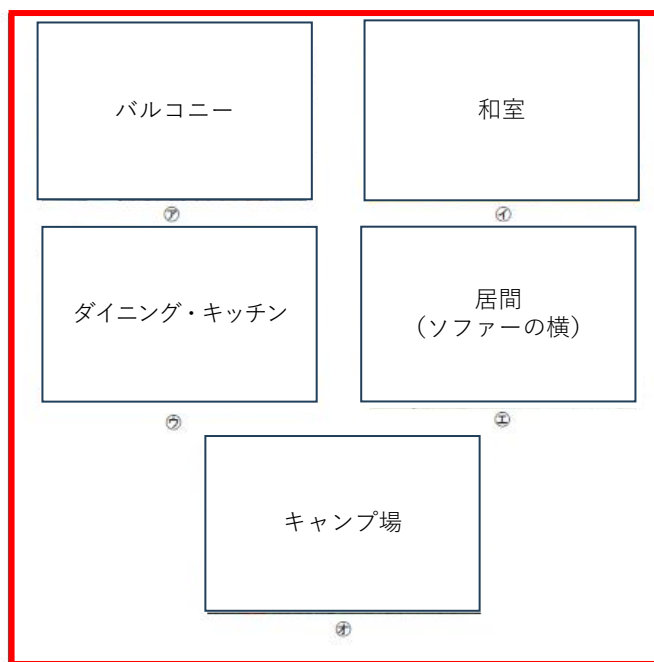
工芸 I 身近な生活の視点に立って、意図と素材の生かし方などについて考え、見方や感じ方を問う鑑賞の問題を出題

○使用する場に相応しいと考えられるテーブルを選び、その根拠を考える

・この問題から、「知識及び技能(知識)」及び「思考力、判断力、表現力等(鑑賞)」の育成されている状況について調査した。

2 太郎さんと花子さんは、工芸の授業でテーブルの鑑賞をしました。次の問題に答えなさい。
2人は、テーブルと使う場所との関係について調べて「資料1」と「資料2」を作成しました。

(1) <資料1>の⑦から⑩の写真にある破線の丸印のあたりで使うテーブルとして相応しいと考えられるものを、<資料2>のAからJのテーブルの中から2つずつ選びなさい。また、その選んだ理由として最もよく当てはまるものを、次の【相応しいと思う理由】の①から⑦の中から1つずつ選びなさい。(3 (4 (5 (6 (7



<資料1>
工 I -6



※実際の調査問題では写真を掲載しています <資料2> ※ () 内は主な材質

【相応しいと思う理由】

- ① 比較的軽い材質でつくられており、折りたためて運びやすいから。
- ② 子供の成長に合わせて、天板の高さを変えることができるから。
- ③ 直射日光に強く頑丈で、本体の重みにより安定感があるから。
- ④ 床からの高さがあるので椅子を使用することができ、日常の食事などにも適しているから。
- ⑤ 使用目的に合わせて、天板の角度を変えて使うことができるから。
- ⑥ 座る場所の左右どちらの位置にも設置でき、小物を置くのに便利だから。
- ⑦ 高さが低いので部屋をより広く感じさせ、床に座るスタイルにも適しているから。

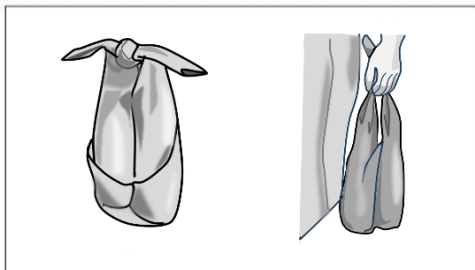
- ア : C、H、③ 【通過率 86.1%】
- イ : E、I、⑦ 【通過率 94.0%】
- ウ : A、F、④ 【通過率 86.7%】
- エ : G、J、⑥ 【通過率 86.2%】
- オ : B、D、① 【通過率 94.4%】

「創造的に表す技能」、「造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えること」の問題例

工芸1 条件に応じて、手順や技法などを吟味し、創造的に表すことについて問う表現の問題を出題

- 与えられた2つの条件から制作全体を見通して、手順や技法を吟味しカップホルダーを制作する
- 与えられた2つの条件から制作するカップホルダーの全体のイメージを捉える
- ・この問題から、「知識及び技能」の育成されている状況について調査した。

1 太郎さんと花子さんは、工芸の授業で「運ぶ」をキーワードに身の回りのものを観察することにしました。次の2人の会話や資料を参考に、作品をつくりなさい。



<資料1> 「風呂敷」で瓶を包んで運ぶ

太郎 <資料1>は、風呂敷で2本の瓶を包んでいるね。風呂敷は、色々な形のものや、複数のをまとめて運ぶ時にも便利だね。

花子 本当だね。でも、カップに入った飲み物だと傾けるとこぼれてしまわないかな。

次に2人は、<資料2>について話し合いました。



<資料2>

太郎 <資料2>の㊸は、カップスリーブと呼ばれるもので、紙コップなどに付けると熱い飲み物を入れても安心なんだ。㊹は、カップホルダーと呼ばれるもので、㊸とも紙でつくられているよ。

花子 私も見たことがあるよ。両方とも持ち運ぶのに便利だね。それと、㊸の方は紙の接合方法を工夫してつくってあって、糊で接着しているのではないんだね。

太郎 今度、学校の文化祭で飲み物の販売をするんだ。下の<資料3>のような飲み物が入った紙コップを持ち運べるように身近な材料でつくれないかな。



<資料3>

花子 そうだね。クラフト紙とクラフトバンドの紙素材を使って、飲み物が入った2つの紙コップを一緒に持ち運べるものをつくってみようよ。

(問題) これまでの太郎さんと花子さんの会話や、資料を参考に、これから配付される2つの紙コップに飲み物が入っていると想定し、それらを運ぶカップホルダーをつくりなさい。その際、次の2つの条件を全て満たすこと。

なお、制作の際には、配付された材料及び用具のみを使い、紙コップは一切加工せず材料として使用しないこと。材料の加工方法については、次ページの「制作のための解説」も参考に工夫してつくること。

<条件>

- ① 飲み物が入った2つの紙コップを片手で運べ、こぼれないように固定される構造にすること。
- ② 配付されたクラフト紙と、クラフトバンドの両方の材料を必ず使い、それぞれの特性を生かしてつくること。

別紙の制作カードの【記入欄】に<条件>の①について工夫したことと、<条件>の②について工夫したことを具体的に説明しなさい。また、完成した作品の目立つところに組、出席番号を記入し、配付される紙コップをのせた状態で提出すること。

【通過率 48.0%】

条件① 正答例

条件に示された「片手で運べる」「固定される構造」に基づき、機能や形、構造を考えて表していることが分かる。

「工芸の伝統と文化などについての見方や感じ方」、「造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることの理解」の問題例

工芸I 工芸の伝統と文化などについての見方や感じ方を問う鑑賞の問題を出題

- 伝統的なよさの生かし方が共通する工芸作品などの組合せと、その根拠を考える
- 工芸作品などを作風や様式などの文化的な視点で捉える

・この問題から、「知識及び技能（知識）」及び「思考力、判断力、表現力等（鑑賞）」の育成されている状況について調査した。

5 花子さん、太郎さん、文子さん、次郎さんの4人は、工芸の授業で、日本の伝統的な工芸について学習しました。花子さんたちの会話やカードの内容を参考にして、次の(1)と(2)の問題に答えなさい。

(2) それぞれのカードの【根拠】の欄に、(1)で【工芸作品などの組合せ】を選んだ理由を、【着目した点】に基づいて記述しなさい。(19 (20 (21

花子さんのカード

【工芸作品などの組合せ】
 <スマートフォンケース> 現代的なもの 伝統的なもの

樺細工による装飾 ① A

【着目した点】 材料の特徴

【根拠】 【工芸作品などの組合せ】を選んだ理由は、

次郎さんのカード

【工芸作品などの組合せ】
 <スマートフォンケース> 現代的なもの 伝統的なもの

寄せ木による装飾 ③ C

【着目した点】 素材の色

【根拠】 【工芸作品などの組合せ】を選んだ理由は、

文子さんのカード

【工芸作品などの組合せ】
 <スマートフォンケース> 現代的なもの 伝統的なもの

麻柄の装飾 ② B

【着目した点】 植物

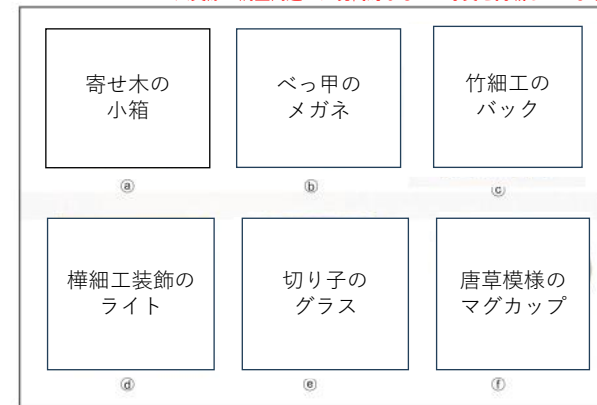
【根拠】 【工芸作品などの組合せ】を選んだ理由は、

【通過率 花子29.2%、文子47.9%、次郎41.7%】

(2) 正答例

工芸作品などの組合せを選んだ理由において、「着目した点」から以下の記述をしており、工芸の伝統的なよさの生かし方などについて考えていることが分かる。
 (花子さんのカード) 樹皮や風合いなどについて
 (文子さんのカード) 伝統的な文様などについて
 (次郎さんのカード) 色や木目の特徴などについて

※実際の調査問題では現代的なものの写真を掲載しています



<資料1>

※実際の調査問題では伝統的なものの写真を掲載しています



<資料2>